



YA (ヤングアダルト) とは? 「大人になりつつある人」を表すアメリカで生まれた言葉。  
YA コーナーでは、大人と子どもの間にいる中高生を中心とした世代に向けた本を集めています!

# 春には詩を

音楽を聞くように詩を読んでみませんか。心に響くひとことを探すうちに、いつの間にか一冊読み終え、そしてまた、次の一冊を探したくなる。不思議な詩の魅力を楽しんでください。

## 『ぼくがゆびをぱちんとならして、 きみがおとなになるまえの詩集』



詩なんてでたらめ? でもでたらめを真剣に考えるのってけっこうむずかしい。大人の「ぼく」と子どもの「きみ」そして「きみのお父さん」の、詩についての物語。

齊藤 倫 / 著  
高野文子 / 画  
福音館書店 (2019.4)  
請求記号: 913 サ (YA コーナー)

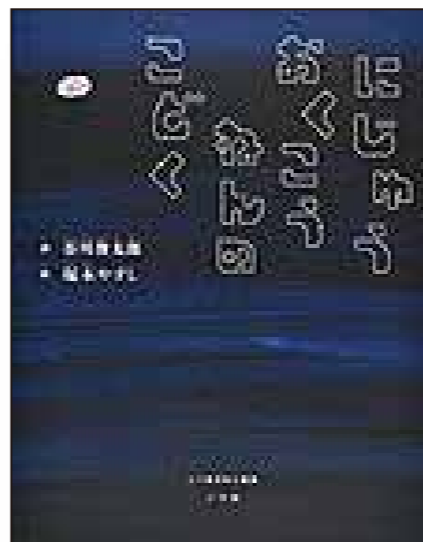


## 『グッドモーニング』

十代は去ってなどおらず、  
わたしの血はその十代でできていた。  
……あとがきより

最果タヒ / 著  
思潮社 (2007.10)  
請求記号: 911.56 サ  
(一般開架)

わけもなく悲しく、わけもなく悔しい。なぜか攻撃的になってしまう自分を表現した、著者 10 代の頃の詩集。言葉の奥からあふれるものがこちらに迫ってくるような詩が、心に刺さります。



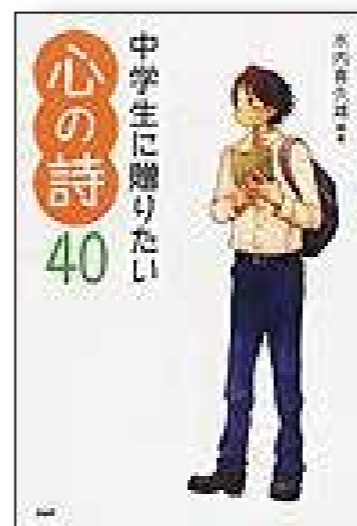
## 『にじゅうおくこうねんのこどく』

ばんゆういんりよくとは  
ひきあうこどくのちからである  
……本文より

谷川俊太郎 / 詩  
塚本やすし / 絵  
小学館 (2021.11)  
請求記号: EC (絵本茶色) (児童開架)

読むといろんな空想が広がるこの詩が、絵本になりました。教科書で読んだことがある人も多いかもかもしれません。はじめて読んだときの印象はどんな感じでしたか?

## 『中学生に贈りたい心の詩 40』



かわっていくこと 折原みと  
いつかのわたし さくらももこ  
大すき 小泉周二  
ちがっててもおなじ 工藤直子  
栄光の架橋 北川悠仁  
……もくじより抜粋

水内喜久雄 / 編著  
PHP 研究所 (2013.10)  
請求記号: 911.56 ミ (一般開架)

友だち、恋、漠然とした不安、未来の自分……。誰もが一度は感じたことのある感情を、言葉にして詩にして歌にして届けてくれる、贈り物のような本です。